

研究機関：広島大学

研究課題名	当院における個人線量計誤装着状況の調査
研究責任者名	広島大学病院 診療支援部管理室 副部長 木口雅夫
研究期間	2014年10月27日(倫理委員会承認後)～2026年7月1日
対象者	2014年4月～2016年3月の間に、広島大学病院で個人線量計を2個(頭頸部用と胸腹部用)貸与された職員。
意義・目的	個人線量計が適切に着用されているかは、現在、防護衣のX線遮蔽性能によってある程度監視できる事が明らかになっていますが、装着状況の管理法についての報告はまだありません。今回、個人線量報告書と面談記録を調査することで、装着状況の判定法を明らかにするため、この研究を計画しました。
方法	本研究は、個人線量報告書と面談記録情報を調査して行います。 情報から使用する内容は、実効線量、眼の水晶体の等価線量、1cm線量当量、所属、個人線量計着用位置です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	無し
試料・情報の管理責任者	所属 病院診療支援部管理室 職名 副部長 氏名 木口雅夫
個人情報保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5565 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門 職名 診療放射線技師 田村 恵美